

# 総務委員会 情報連絡

令和8年4月14日

情報連絡事項	頁
1 審議会等における若者参画の状況について（令和7年度分）・・・・・・・・・・	2
2 （株）ジェイコム東京の合併及び社名変更について・・・・・・・・・・	4
3 アートアクセスあだち 音まち千住の縁 「千住・人情芸術祭 1DAYパフォーマンス表現街」の開催について・・・・・・・・	6
4 第48回「足立の花火」観覧席のふるさと納税返礼品について・・・・・・・・	7

## 【参考】《子ども・子育て支援対策調査特別委員会 報告事項》

※資料は、子ども・子育て支援対策調査特別委員会（政策経営部）の報告資料にあり

- 1 「未来へつなぐ あだちプロジェクト（足立区子ども・若者計画）」の策定について
- 2 若者の居場所に関する主な意見と今後の方向性について

## 【参考】《エリアデザイン調査特別委員会 報告事項》

※資料は、エリアデザイン調査特別委員会（政策経営部）の報告資料にあり

- 1 綾瀬・北綾瀬エリアデザイン（綾瀬ゾーン）の取組み状況について
- 2 綾瀬・北綾瀬エリアデザイン（北綾瀬ゾーン）の取組み状況について
- 3 六町エリアデザインの取組み状況について
- 4 江北エリアデザインの取組み状況について
- 5 西新井・梅島エリアデザインの取組み状況について
- 6 竹の塚エリアデザインの取組み状況について
- 7 千住エリアデザインの取組み状況について

（ 政策経営部 ）

# 総務委員会情報連絡

令和8年4月14日

件名	審議会等における若者参画の状況について（令和7年度分）																												
所管部課名	政策経営部 政策経営課																												
内容	<p>「足立区審議会等の設置及び運営に関する指針」においては、若者（概ね18歳から概ね30歳未満までの者）に審議会等委員として参画いただくことを原則としている。令和7年度の若者参画の実績がまとまったため、情報連絡する。</p> <p><b>1 審議会等への若者参画実績について</b></p> <p>(1) 対象 区ホームページの審議会等一覧に掲載している33の審議会等（別紙参照）</p> <p>(2) 若者が委員となっている審議会等（全体数に対する割合約15%） （令和8年2月末日現在）</p> <table border="1" data-bbox="357 1016 1445 1375"> <thead> <tr> <th></th> <th>審議会等名称</th> <th>若者委員数</th> <th>年齢層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>足立区こども計画審議会</td> <td>2名</td> <td>20代 2名</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>足立区学校開放事業審議会</td> <td>2名</td> <td>20代 2名</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>足立区立図書館協議会</td> <td>1名</td> <td>20代 1名</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>足立区経済活性化会議</td> <td>1名</td> <td>20代 1名</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>足立区環境審議会</td> <td>1名</td> <td>20代 1名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>7名</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（前年度比1名減）</p> <p>※ 足立区地域自立支援協議会については、委員としてではなく、20代の若者3名から意見聴取を行った。</p> <p><b>2 今後の対応について</b></p> <p>(1) 若者の委員増につながる工夫、好事例を庁内で情報共有していく。</p> <p>(2) 区ホームページや区公式LINE及びSNS等の活用だけでなく、区内大学や「二十歳の集い」実行委員や「アダチ若者会議」参加者への声かけなどにより、参画機会の周知に努めていく。</p> <p>(3) 若者の意見を聴く仕組みとして「アダチ若者会議」を活用し、これまでも「環境」や「まちづくり」をテーマに設定し、若者の意見を聴いている。今後も、審議会以外の場においても若者の意見を聴取し、区政に反映していく。</p>		審議会等名称	若者委員数	年齢層	1	足立区こども計画審議会	2名	20代 2名	2	足立区学校開放事業審議会	2名	20代 2名	3	足立区立図書館協議会	1名	20代 1名	4	足立区経済活性化会議	1名	20代 1名	5	足立区環境審議会	1名	20代 1名	合計		7名	
	審議会等名称	若者委員数	年齢層																										
1	足立区こども計画審議会	2名	20代 2名																										
2	足立区学校開放事業審議会	2名	20代 2名																										
3	足立区立図書館協議会	1名	20代 1名																										
4	足立区経済活性化会議	1名	20代 1名																										
5	足立区環境審議会	1名	20代 1名																										
合計		7名																											

	審議会等名称	若者委員数	公募の有無
1	足立区こども計画審議会	2名	有
2	足立区学校開放事業審議会	2名	
3	足立区立図書館協議会	1名	
4	足立区経済活性化会議	1名	
5	足立区環境審議会	1名	
6	足立区区民評価委員会	0名	
7	足立区情報公開・個人情報保護審議会	0名	
8	足立区国民健康保険運営協議会	0名	
9	足立区男女共同参画推進委員会	0名	
10	足立区文化・読書・スポーツ推進委員会	0名	
11	足立区都市計画審議会	0名	
12	足立区景観審議会	0名	
13	足立区ユニバーサルデザイン推進会議	0名	
14	足立区住宅政策審議会	0名	
15	足立区特別職議員報酬等審議会	0名	無
16	足立区公契約等審議会	0名	
17	足立区労働報酬審議会	0名	
18	足立区国民保護協議会	0名	
19	足立区防災会議	0名	
20	足立区債権等処理判定委員会	0名	
21	足立区立郷土博物館協議会	0名	
22	足立区文化財保護審議会	0名	
23	足立区パラスポーツ推進協議会	0名	
24	あだち都市農業振興プラン推進協議会	0名	
25	足立区地域保健福祉推進協議会	0名	
26	足立区成年後見制度審査会	0名	
27	足立区地域包括ケアシステム推進会議	0名	
28	足立区地域自立支援協議会	0名	
29	足立区生活保護適正実施協議会	0名	
30	足立区建築審査会	0名	
31	足立区居住支援協議会	0名	
規定上、若者登用が難しい審議会等			
32	足立区総合教育会議	—	—
33	足立区消防団運営委員会	—	

# 総務委員会情報連絡

令和8年4月14日

件名	(株)ジェイコム東京の合併及び社名変更について								
所管部課名	政策経営部 報道広報課								
内容	<p>令和8年3月24日に開催された、(株)ジェイコム東京の臨時株主総会において、(株)ジェイコム東京とJ:COMグループ連結子会社の統合(合併)が承認されたため報告する。</p> <p><b>1 合併の概要</b></p> <table border="1" data-bbox="416 757 1406 1850"> <thead> <tr> <th data-bbox="416 757 663 808"></th> <th data-bbox="663 757 1406 808">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="416 808 663 1447">理由</td> <td data-bbox="663 808 1406 1447"> <p>日本国内は、人口減のみならず世帯数も減少に転じ、世帯向けサービスであるケーブルテレビ市場は年々厳しさを増している。市場全体では、動画配信サービス普及により有料テレビ放送加入世帯が減少する一方、インターネット加入世帯は増加傾向にあり、持続的な成長に向け、事業基盤の強化が必須となってきた。</p> <p>J:COMグループにおける経営資源の最適分配と共通機能の更なる集約化を実現し、経営の効率化及び競争力強化を図るため、ケーブルテレビ事業会社9社を合併する。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1447 663 1585">合併方式</td> <td data-bbox="663 1447 1406 1585">(株)ジェイコム東京を存続会社とする吸収合併</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1585 663 1850">合併後の商号等</td> <td data-bbox="663 1585 1406 1850"> <p>① 商号 JCOMマーケティング株式会社</p> <p>② 本店所在地 東京都練馬区桜台一丁目1番6号</p> </td> </tr> </tbody> </table>		内容	理由	<p>日本国内は、人口減のみならず世帯数も減少に転じ、世帯向けサービスであるケーブルテレビ市場は年々厳しさを増している。市場全体では、動画配信サービス普及により有料テレビ放送加入世帯が減少する一方、インターネット加入世帯は増加傾向にあり、持続的な成長に向け、事業基盤の強化が必須となってきた。</p> <p>J:COMグループにおける経営資源の最適分配と共通機能の更なる集約化を実現し、経営の効率化及び競争力強化を図るため、ケーブルテレビ事業会社9社を合併する。</p>	合併方式	(株)ジェイコム東京を存続会社とする吸収合併	合併後の商号等	<p>① 商号 JCOMマーケティング株式会社</p> <p>② 本店所在地 東京都練馬区桜台一丁目1番6号</p>
	内容								
理由	<p>日本国内は、人口減のみならず世帯数も減少に転じ、世帯向けサービスであるケーブルテレビ市場は年々厳しさを増している。市場全体では、動画配信サービス普及により有料テレビ放送加入世帯が減少する一方、インターネット加入世帯は増加傾向にあり、持続的な成長に向け、事業基盤の強化が必須となってきた。</p> <p>J:COMグループにおける経営資源の最適分配と共通機能の更なる集約化を実現し、経営の効率化及び競争力強化を図るため、ケーブルテレビ事業会社9社を合併する。</p>								
合併方式	(株)ジェイコム東京を存続会社とする吸収合併								
合併後の商号等	<p>① 商号 JCOMマーケティング株式会社</p> <p>② 本店所在地 東京都練馬区桜台一丁目1番6号</p>								

合併比率	社名	合併比率
	ジェイコム東京	1.000
	ジェイコム札幌	0.321
	ジェイコム埼玉・東日本	2.544
	土浦ケーブルテレビ	1.308
	ジェイコム千葉	0.472
	ジェイコム湘南・神奈川	1.415
	ジェイコムウエスト	0.422
	ジェイコム九州	0.765
	大分ケーブルテレコム	2.742
	効力発生日	令和8年4月1日

## 2 合併後の事業体制

合併後も、各地域の拠点や体制を大きく変更する予定はなく、従前どおりの事業を継続。また、地域情報を放送している「J:COMチャンネル」も引き続き自主番組を制作・放送する。

## 3 合併後の区が保有する株式（3,307株）

合併比率を1とするため、持ち株数に変更はない。

## 4 今後の方針・予定

合併後も区民への地域情報発信媒体として協力関係を継続していく。

# 総務委員会情報連絡

令和8年4月14日

<p>件名</p>	<p><b>アートアクセスあだち 音まち千住の縁 「千住・人情芸術祭 1 DAYパフォーマンス表現街」の開催について</b></p>
<p>所管部課名</p>	<p>政策経営部 シティプロモーション課</p>
<p>内容</p>	<p>東京藝術大学・特定非営利活動法人 音まち計画・足立区の3者共催による区民参加型アートプロジェクト「アートアクセスあだち 音まち千住の縁（下記、参考参照）」のイベントについて、報告する。</p> <p><b>1 「千住・人情芸術祭 1 DAYパフォーマンス表現街」について</b></p> <p>(1) 概要 商店街を舞台に公募により集まった団体・個人が歌やダンス、パントマイムなど同時多発的にパフォーマンスを行う。</p> <p>(2) 開催日時 令和8年5月24日（日） 午後1時～5時</p> <p>(3) 場所 千住宿商店街 ほんちょうゾーンなど</p> <p>(4) 参加パフォーマー 91組572名（令和8年3月16日現在）</p> <p><b>【参考】 前回の様子</b></p> <div data-bbox="408 1317 1382 1630"> </div> <p><b>【参考】 アートアクセスあだち 音まち千住の縁について</b></p> <p>足立区にアートを通じた新たなコミュニケーション（縁）を生み出すことをめざす区民参加型のアートプロジェクト。足立区に東京藝術大学 千住キャンパスがあることがきっかけで平成23年度にスタート。区民とアーティストが協働して、“音”をテーマにした多種多様なプログラムを展開している。</p>

# 総務委員会情報連絡

令和8年4月14日

件名	<b>第48回「足立の花火」観覧席のふるさと納税返礼品について</b>																																																								
所管部課名	政策経営部 シティプロモーション課																																																								
内容	<p>令和8年5月30日（土）に開催される第48回「足立の花火」について、以下のとおり、一部の観覧席をふるさと納税返礼品とする。</p> <p><b>1 寄附申込受付期間</b> 令和8年4月25日（土）午前0時 ～ 5月21日（木）午前0時 ※ 宿泊セットは5月13日（水）、食事セットは5月18日（月）まで。</p> <p><b>2 募集サイト</b> ふるさとチョイス</p> <p><b>3 返礼品</b></p> <p>(1) 観覧席 ※（ ）内は前年度</p> <table border="1" data-bbox="383 981 1476 1310"> <thead> <tr> <th>エリア</th> <th>種類</th> <th>席数</th> <th>寄附額</th> <th>寄附合計額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>堤南</td> <td>南シングルエリア</td> <td>114 (70)</td> <td>21 千円</td> <td>2,394 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">堤北</td> <td>ペアエリア</td> <td>30 (30)</td> <td>34 千円</td> <td>1,020 千円</td> </tr> <tr> <td>トリプルエリア</td> <td>20 (20)</td> <td>51 千円</td> <td>1,020 千円</td> </tr> <tr> <td>4人がけテーブル席</td> <td>45 (40)</td> <td>68 千円</td> <td>3,060 千円</td> </tr> <tr> <td>北シングル席</td> <td>60 (60)</td> <td>18 千円</td> <td>1,080 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>269 (220)</td> <td>—</td> <td>8,574 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) セット返礼品（堤南観覧席）</p> <table border="1" data-bbox="383 1361 1476 1639"> <thead> <tr> <th colspan="2">種類</th> <th>セット数</th> <th>寄附額</th> <th>寄附合計額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食事セット (2名分)</td> <td>にぎりの一歩 5,000 円食事券</td> <td>1(3)</td> <td>74 千円</td> <td>74 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宿泊セット (2名分)</td> <td>アーバイン東京・上野</td> <td>ダブル</td> <td>1(3)</td> <td>152 千円</td> </tr> <tr> <td>北千住</td> <td>ツイン</td> <td>1(3)</td> <td>157 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>3(15)</td> <td>—</td> <td>383 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 合計寄附予定額【(1)(2)の合計】 8,957千円（前年度寄附実績 7,390千円）</p> <p><b>4 その他</b></p> <p>① 受付は区外在住者かつオンライン決済のみ。 ② 花火大会が中止の場合、寄附金の返金はせず、代替品を送付する。</p> <p><b>5 今後の方針</b> SNSの活用やプレスリリースなどを通じて、広く区外に周知する。</p>	エリア	種類	席数	寄附額	寄附合計額	堤南	南シングルエリア	114 (70)	21 千円	2,394 千円	堤北	ペアエリア	30 (30)	34 千円	1,020 千円	トリプルエリア	20 (20)	51 千円	1,020 千円	4人がけテーブル席	45 (40)	68 千円	3,060 千円	北シングル席	60 (60)	18 千円	1,080 千円	合計		269 (220)	—	8,574 千円	種類		セット数	寄附額	寄附合計額	食事セット (2名分)	にぎりの一歩 5,000 円食事券	1(3)	74 千円	74 千円	宿泊セット (2名分)	アーバイン東京・上野	ダブル	1(3)	152 千円	北千住	ツイン	1(3)	157 千円	合計		3(15)	—	383 千円
エリア	種類	席数	寄附額	寄附合計額																																																					
堤南	南シングルエリア	114 (70)	21 千円	2,394 千円																																																					
堤北	ペアエリア	30 (30)	34 千円	1,020 千円																																																					
	トリプルエリア	20 (20)	51 千円	1,020 千円																																																					
	4人がけテーブル席	45 (40)	68 千円	3,060 千円																																																					
	北シングル席	60 (60)	18 千円	1,080 千円																																																					
合計		269 (220)	—	8,574 千円																																																					
種類		セット数	寄附額	寄附合計額																																																					
食事セット (2名分)	にぎりの一歩 5,000 円食事券	1(3)	74 千円	74 千円																																																					
宿泊セット (2名分)	アーバイン東京・上野	ダブル	1(3)	152 千円																																																					
	北千住	ツイン	1(3)	157 千円																																																					
合計		3(15)	—	383 千円																																																					